

コバイケイソウ

(2008年5月24日 撮影)

5月下旬から6月上旬ごろ、湿地に咲きます。

高さが1 m ほどになり、花をたくさんつける

ので、とても目立ちます。

名前は、花が梅の花に、葉の形が「蕙蘭」とい

う花の葉の形に似ているところから名づけられた

「バイケイソウ（梅蕙草）」という植物があります

が、これよりも小さい植物、という意味でつけら

れた、とされています（小梅蕙草）。

毒草ですが、花が咲く前の芽や葉の様子が山菜と

して食べるオオバギボウシなどともよく似ている

ため、間違えて食べないように注意が必要です。



コバイケイソウの花のアップと、梅の花（参考）

